

協会だより

試験成績検討会

●平成28年度冬作関係（麦類・いぐさ・水稻刈跡）除草剤・

生育調節剤試験成績検討会

日時：平成29年9月14日（木） 10:00～17:00

場所：浅草ビューホテル

〒111-8765 東京都台東区西浅草3-17-1

TEL 03-3847-1111

研究会等のお知らせ

第32回報農会シンポジウム

『植物保護ハイビジョン2017』

ー加速するグローバル化に対応するIPMの進展ー

日時：平成29年9月13日（水） 10:00～17:00

場所：「北とぴあ」つつじホール

〒114-00002 東京都北区王子1-11-1

TEL 03-5390-1100

講演：

①農薬登録の国際調和

古畑 徹（農林水産省 農薬対策室）

②海外での病害虫発生と生物農薬の使用・IPMの現場について

平田秀嗣（三井物産株式会社）

③侵入害虫クビアカツヤカミキリの被害状況と防除対策

加賀谷悦子（森林研究・整備機構森林総合研究所）

④アミノ酸による作物の病害抵抗性誘導

瀬尾茂美（農研機構生物機能利用研究部門）

⑤Bacillus属等微生物を用いた病害防除とその展望

吉田重信（農研機構中央農業研究センター）

参加費：一般 2,000円、学生 事前申込み無料、当日1,000円

申込み：9月6日までに下記連絡先までEメールまたはFAX

にて（当日の参加も可能）

連絡先：公益財団法人報農会 藤田肖子、渡邊敦子

TEL/FAX 042-452-7773

E-mail khono511@car.ocn.ne.jp

編集後記

ヒアリの発見が連日のように報道されていますが、東京湾では刺咬性のアカカミアリが発見されたようです。また、アルゼンチンアリの山口県岩国市から広島県東広島市まで続くスーパーコロニーが発見されています。アリ対策は喫緊の問題です。

8月号では筆頭に北海道での野良イモ発生の記事を掲載します。これも温暖化の影響だそうです。続いて、薬用作物栽培の除草に関する記事を掲載します。適用除草剤が少なく、除草が大変な問題になっています。

外来雑草に対する欧米やオセアニアでの対策をレポートしてもらいました。グローバル化に伴い、外来種問題はアリだけに限りません。

そのほか、雑草に関連して無性芽の記事も掲載しています。（編集子）

植調第51巻 第5号

■発行 平成29年8月10日

■編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
TEL (03)3832-4188 FAX (03)3833-1807

■発行人 宮下 清貴

■印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016

取 扱 株式会社全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）

TEL (03)3833-1821